

謹賀新年



町長
西江 榮二

町民の皆さま、新年明けましておめでとうございます。新たな夢と希望に向かい、平成30年の輝かしい新春を皆さまが健やかに迎えられることと心からお慶び申し上げます。

昨年中は、町民の皆さまをはじめ町議会や関係機関の皆さまのご理解とご協力を賜り、町政を推進することができましたことを年頭にあたり感謝とお礼を申し上げます。

さて、全国的に少子高齢化や人口減少が進行し、自然災害の発生や厳しい財政運営を強いられる中、本町は海外からの投資が衰えることなく、大きなプロジェクトが次々と進められ、国



議長
鈴木 保昭

皆さま、明けましておめでとうございます。皆さまには、ご家族お揃いで清々しい新春を迎えることと心からお慶び申し上げます。

また、日頃から俱知安町議会に深いご理解とご協力をいただき、心からお礼申し上げます。

議会は昨年、開かれた町議会を目指して町内6会場で議会報告会を開催するなどし、活力あふれる俱知安町のために真剣に取り組んできました。開催にあたっては、多くのご協力をいただき本当にありがとうございました。

昨年は、学校給食センターの完成のほか、統合保育所（くつちゃん保育所ぬくぬく）の工事

際リゾートへと成長を続けています。また、北海道新幹線札幌延伸に伴うトンネル工事や、高速道路俱知安IC事業化に伴う調査測量が行われ、高速交通ネットワークの到来に向けても、着実に前進しています。

町の施策を振り返ると、学校給食センター（地産地消食育推進施設）がオープンし、統合保育所整備に向け工事を開始しました。保育所が開所する4月までに運用面での課題を解決するための検討を進めます。また、まちづくりの拠点となる役場庁舎の建替えについては、皆さまと共に取り進めたいと思っています。

さて、G20閣僚会議誘致および会議場整備を優先し、ひらふ観光中核施設建設の中止を決定しました。議会との活発な議論の中で、本町のさらなる発展と地域経済の活性化のために総合的に判断したところです。引き続き、成功に向けて取り組みますので、ご協力をお願いします。

に着手し、そして3幼稚園の認定こども園と保育所がこの3月に完成します。待機児童問題などはこれにより解消されますが、その他の課題もあります。教育、福祉、医療環境の充実、女性の社会進出にもしっかり取り組みます。また、俱知安町をさらに活気にあふれた「千客万来・風光明媚な快適都市」にするために、文化芸術やスポーツの振興も欠かせません。

2019年春頃に世界の主要20カ国が集まるG20閣僚会議が俱知安町で、ひらふ地区を中心に開催されることが有力になっています。ひらふ地区は、ホテル・コンドミニアムや新たなスキーリフトの建設が進み、今年も世界中から多くの人々が集まっています。通年の観光客誘致は、定住人口にも繋がるこの町の大きな課題ですが、G20閣僚会議を機会に国際会議場を整備することで学会・会議での利用が想定されます。今年この話題として、2月に開催される平昌

基幹産業である農業は、一時的に低温や長雨などの影響はあったものの大きな被害もなく、おむね平年並みの作況です。まずの収量となりました。しかし、農業を取り巻く環境は依然厳しく、関係機関との連携をより一層強めていく必要があります。また、伐期を迎えている町有林については、その価値を失わないよう適正に伐採するための検討をしているところであります。新年度から本格的に事業を進めていきます。2月には平昌冬季五輪が開催されます。今まさに、出場を懸けて頑張っている俱知安出身の大越龍之介選手・古谷沙里選手・住吉輝紗良選手の3名を、地域が一体となつて応援しましょう。「頑張れー」のエールを。

結びに、本年が皆さまにとりましてご健康で明るく幸せな年でありますよう心からお祈り申し上げます。年頭の挨拶といたします。

冬季五輪では、俱知安から3名の選手の出場が期待されていますので、私もさらに力を入れて応援していきたいと思っております。また、くつちゃんじゃが祭りは近年、若者を中心に大きな盛り上がりを見せているので今年も楽しみです。そして、2026年札幌冬季五輪が早く決定することを願うとともに、俱知安までの高速道路も願わくば黒松内までの北海道を縦断できる計画にして着工・完成することを楽しみにしています。

「共感と信頼」を大切に、議会もその役割の中、一步一步確実に施策に取り組み、わくわくするような明るい話題をお届けします。元気な俱知安と一緒に創り上げていきましょう！今年もどうぞよろしく願っています。

結びに、本年が皆さまにとって良い年となりますことを、皆さまのご健勝とご多幸を心からお祈り申し上げます。新年の挨拶といたします。